

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 石橋 伸一

山名	龍門山		山行名	個人山行		
ルート	粉河ふるさとセンター・一本松P・明神岩・山頂・田代峠・一本松P・粉河ふるさ					
山行日	2013. 4. 25 (木)		天候	快晴		
参加者	リーダー：石橋 サブリーダー： 男性：西川 女性：五百田 合計： 3名					
ルート概略図	コースタイム					
	地名		時：分	地名	時：分	
	松井ヶ丘	集		龍門山山頂	着	12:20
		発	6:25		発	12:50
	粉河ふるさとセンター	着	9:30	田代峠	着	13:20
		発	9:45		発	
	一本松	着	10:40	一本松	着	14:15
		発	10:45		発	
	中央コース登山口	着	11:00	ふるさとセンター	着	15:05
		発	11:05		発	15:30
明神岩・風穴	着	11:45	松井ヶ丘	着	18:00	
	発	11:55		発		
山行報告 4月17日(水)の例会が参加者少数の為中止となり、個人山行に切り替え実施しました。4人で行く予定でしたが直前にお一人が風でダウンされ3人に。当日は前日と打って違って快晴、つぎはぎに開通した京奈和道を利用して約2時間半で現地へ。一本松Pは道が狭く急坂のため麓のふれあいセンターに車を置き、紀ノ川の龍門橋を渡り急斜面に広がる果樹園(柿・梅・みかん・モモ・梨・キュウイフルーツ)と眼下に広がる大展望を楽しみながら中央コース登山口へ。ここからは展望のない樹林帯、明神岩からの大展望と珍しい風穴群を経て、爽やかさのなかにやや暑さを感じながら756mの龍門山山頂到着。もう素晴らしい展望の一言。紀ノ川を挟んで屏風のように連なる和泉山脈。以前山友会で登った和泉葛城山や雲山峰もはっきり見える。和歌山市内まで遠望できるこの大展望はまさに目に焼き付きました。植物も豊富な山で草いちご、ムラサキケマン、オオバギボウシ、ネコノメソウ、チゴユリ、ヤマブキ、ウグイスカグラ、キジムシロ、ナガバモミジイチゴ、マムシグサ、ヤマザクラ、フジ、アケビ、スマレ、花はまだでしたが県の天然記念物「キイシモツケ」は緑の若葉が、大きなホオノキやアブラチャンなどもありました。						
ヒヤリハット ありません						